

平成28年度 総会記念講演会

大学のガバナンス改革に向けた改正「学校教育法」及び「国立大学法人法」の施行から1年、文部科学省による全国の大学を対象とした昨年のアンケート調査では、法改正を受けてほぼすべての大学でガバナンス規定の改定、体制整備が行われたとの結果を得たところです。

同改正法が期待する学長の権限は、各大学の現場で教職員の間で共通理解を得られているのか。何が変わり、何が変わらないのか、見えない壁に阻まれ旧態依然とした実態に甘んぜざるを得ないことはないのか。

この講演会では、文部科学省高等教育局長常盤豊氏からこの間の全国大学の取組みに対する評価、さらには今後の施策についてお伺いすることとしました。

また、国立大学法人及び学校法人それぞれの立場・視点で学内改革への取組みを推進された平野俊夫氏、高祖敏明氏からあるべき大学のガバナンスについて、ご自身の実体験を踏まえ、ご提言をいただきます。

この講演会が会員各位や多くの大学関係者のみなさまのお役にたてるものと確信しております。多くのみなさまのご出席をお待ちしております。

特定非営利活動法人21世紀大学経営協会
理事長 宮内 義彦

日時・場所

- ◆日時:平成28年6月9日(木)午後2:00~6:00(受付開始午後1時30分)
- ◆場所:日本プレスセンタービル 10階ホール(地図ご参照)

プログラム

午後2:00~5:00

テーマ「学校教育法改正の成果と課題」

◆基調講演

講師 常盤 豊氏 (文部科学省高等教育局長)

◆第1部

講師 平野 俊夫氏 (国立研究開発法人量子科学技術研究機構・
理事長、国立大学法人大阪大学前総長)

演題 「国立大学改革への3つの提言」(仮題)

◆第2部

講師 高祖 敏明氏 (学校法人上智学院理事長)

演題 「本学の目指すガバナンス改革」(仮題)

懇親会

午後5:00~6:00

※参加費無料